

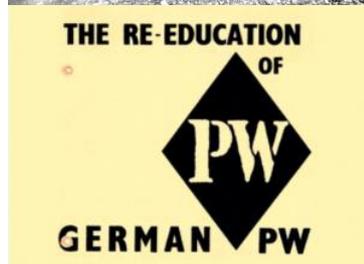
■戦後ドイツ再生の舞台裏—イデオロギーの浄化と再構築の実像に迫る

新しいドイツの建設

— 非ナチ化と政治的再教育 1944-1948 年 —

Building a New Germany: Denazification and Political Re-education, 1944-1948

**第二次世界大戦後、イギリスがナチズムを排除し、
ドイツ国民の間に民主主義を根付かせるために行った取り組み**



第二次世界大戦が終盤に差し掛かり、連合国の勝利が確実視される中、イギリスの官僚の間では戦後の未来についての議論が活発化していきました。連合国の他の国々とともに、彼らはドイツが安定した平和な民主国家として再生する方法を模索しました。その中核となったのが、戦争捕虜（POW）や一般市民を対象とした、これまでに類を見ない大規模で実験的な政治的再教育プログラムでした。

イギリス国内やその植民地に設けられた特別施設では、多くのドイツ人が厳選された講義、映画上映、読書、文化活動、視察旅行などを通じて教育を受けました。このプログラムの目的は、イギリスが望む「安全で繁栄するドイツ」の実現に資すると考えられる価値観や思想を植え付けることにありました。

英国国立公文書館（The National Archives, UK）の FO 939 シリーズに収められた 46 のファイルから選ばれた 3,700 点以上の資料で構成された本コレクションは、再教育政策をさまざまな視点から検証します。再教育の枠組みを決定した政府の高官による政策決定過程を概観するとともに、収容所の管理当局に送られた公式指針や指示の具体例も収められています。また、講義で使用された教材の内容、講師や教育関係者の所感、さらにはドイツ人捕虜自身の意見も記録されています。

本コレクションは、極端なイデオロギーに対するイギリスの見解だけでなく、政治的支配や思想の植え付け、そしてその逆転を図る戦略についても貴重な洞察を提供します。イギリスがかつての敵国であるドイツをいかにして友好国へと変えようとしたのか、その過渡期の重要な局面を探るうえで非常に有益な史料と言えるでしょう。

戦後ヨーロッパ、イデオロギー、紛争や独裁の社会史、また、集団心理、市民権の形成、平和構築や国家再建のプロセスについて関心のある研究者や学生に示唆に富む知見を提供します。

大学・学術機関向け価格

FTE (学生数+教職員数)	3,000~4,999	5,000~9,999	10,000~19,999	20,000~29,999	30,001 以上
Archive 買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください				

※大学・学術機関向け IP 接続・同時アクセス無制限でのご利用となります。

※Archive 買い切りの**年間管理費 (Annual Hosting Fee)**は**不要**です。

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

トライアルも承ります!! 詳細お問い合わせは弊社まで

日本総代理店 **極東書店**

FAR EASTERN BOOKSELLERS

KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル

〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小樫ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761

075(353)2093 FAX (353)2096

092(751)6956 FAX (741)0821





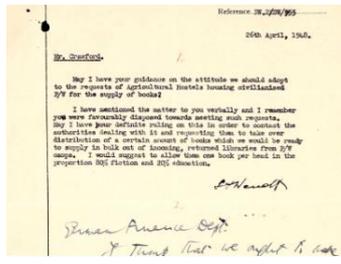
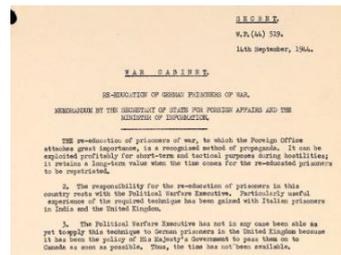
■体系的に収集・整理されたアーカイブ

第二次世界大戦の終結時に、連合国(イギリス、フランス、ソ連、アメリカ)がドイツを占領した際、彼らはドイツの社会からナチズムと軍国主義の痕跡を完全に排除し、それらの復活を防ぐことを目指しました。非ナチ化の過程は、通りや建物の名称変更といった表面的なものから、ドイツ市民の再教育といったより本質的なものまで幅広く行われました。本コレクションの文書群は、特に後者の取り組みを詳しく調査しています。

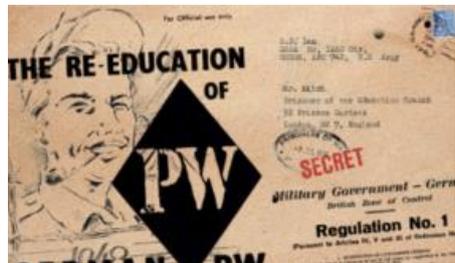
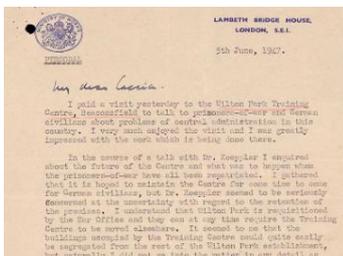
非ナチ化の最初の対象となったのは、イギリス国内およびその帝国領内の収容所に収容されていた戦争捕虜(POW)でした。このため、バッキンガムシャー州のウィルトン・パークに専用の再教育センターが設立されました。このセンターは、ドイツ系ユダヤ人の亡命者である Heinz Koeppler, によって創設・運営されました。Koeppler は、この施設を刑務所ではなく、寄宿制の学寮のような環境にすることを目指しました。

再教育プログラムの内容には、著名な講師による講義が含まれており、バートランド・ラッセル、ウィリアム・ベヴァリッジ、ナンシー・アスターといった著名な人物が登場しました。また、市民権、自由、民主主義、イギリスの生活様式についての議論も行われ、さらに、ナチ政権の恐怖、特にホロコーストに関する映画の上映もプログラムの一環として実施されました。

このイギリスの政治的再教育プログラムには、数万人ものドイツ人が参加し、その多くが戦後ドイツの政治界で重要な役割を果たすことになりました。後にフランクフルト市長となった Willi Brundert は、このプログラムについて「我々ドイツ人がパートナーとなる可能性を与えてくれた」と語っています。



■BOA のご利用で日本国内に居ながら原資料を閲覧することが可能になります
印刷やダウンロードも可能なため、原資料へのメモやコメントの書き込みや
線を引いたり、付箋を貼るなど柔軟な活用ができます。



British Online Archives の詳細お問い合わせは弊社まで

日本総代理店 **極東書店**

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <https://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp